

岐阜大学教育学部 紹介



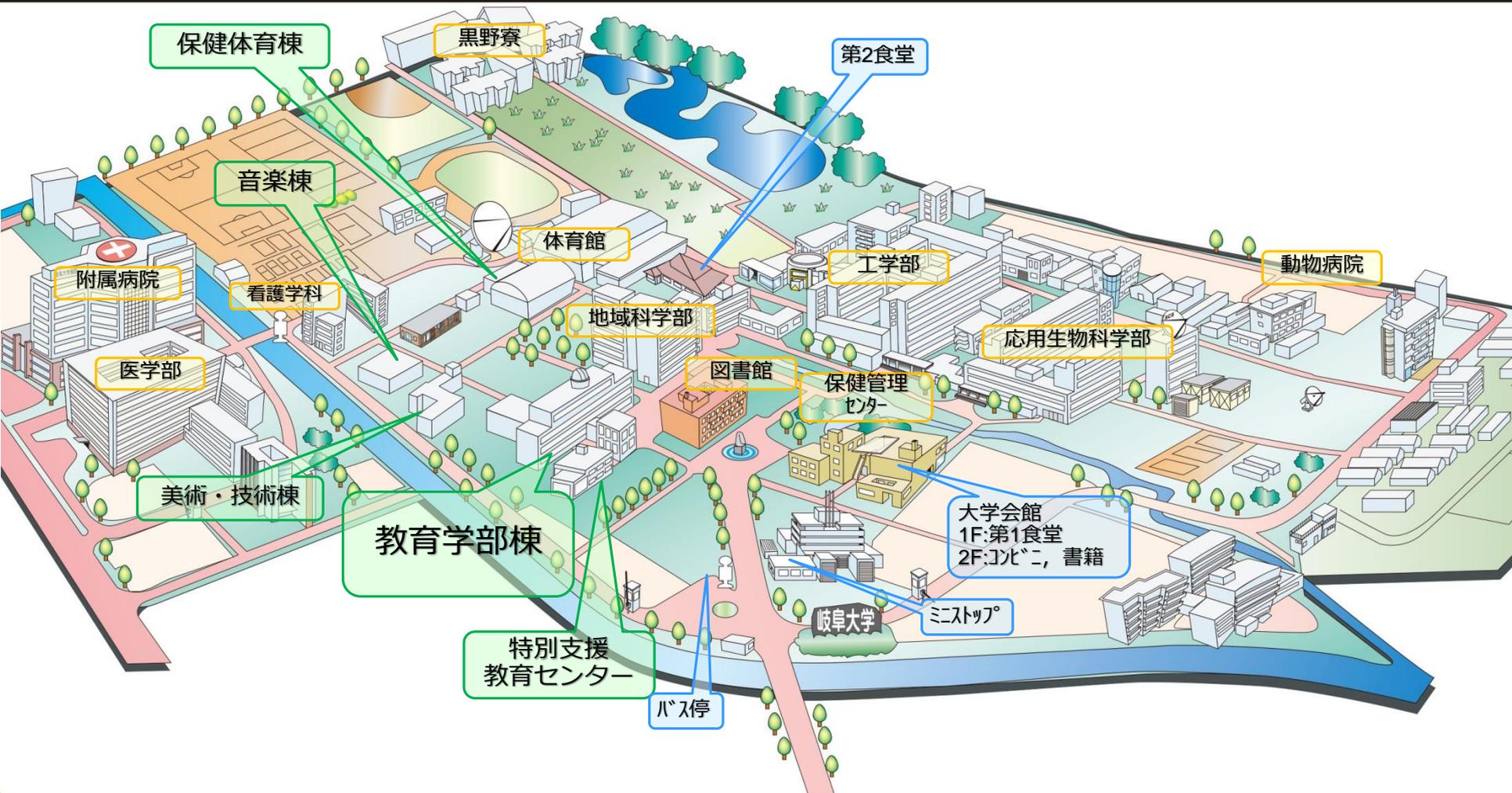
【重要】入試情報について

本資料(スライド)には入試情報が記載されていますが、新型コロナウイルス感染症の今後の感染状況によっては、記載されている方法や日程とは異なる可能性があります。

- ・7月公表予定の「入学者選抜に関する要項」
- ・11月公表予定の「学生募集要項」
- ・岐阜大学ホームページ

をご確認ください

岐阜大学 キャンパスマップ



教育学部 学生・教職員数

学部生

約1,000人（岐阜大学全体：約5,700人）

（4学年：約260人（定員250人）×1学年）

（1,2,3学年：約230人（定員220人）×3学年）

大学院生

約 100人（岐阜大学全体：約1,700人）

研究生等

約 20人

教育学部・教育学研究科では、約1,200人の学生が勉学・研究に励んでいます！

教職員

約 120人（岐阜大学全体：約2,300人）

岐阜大学教育学部の求める 学生像（アドミッションポリシー）

岐阜大学教育学部は、**岐阜県**を中心として活躍する、優れた専門的知見と指導能力をもつ**教員**，ならびに社会の多様な学習要求に応える教育専門職及び教育関係者の養成を目的とする学部です。本学部は、教育を通じて、平和で豊かな世界の実現に貢献する人材を育成します。

教育学部アドミッションポリシー (教育学部が求める学生像)

< 求める学生像 >

知識・技能

大学での学修に必要な教科・科目の基礎知識，実技系においてはその基礎的実践能力を有する人

思考力・判断力

知識・技能を批判的に継承しつつ，多様かつ創造的な思考・判断ができる人

表現力

子どもや保護者をはじめ社会の様々な人の声に耳を傾け，自分の考えを適切に表現できる能力をもつ人

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

大学ならびに教育実践の場における様々な学修を通じて，自ら進んで他者と協働し，教職に対するよりよい理解を得ようとする人

その他の教育学部が求める要素

- ・豊かな人間性の上に，教育に対する情熱と責任感を有する人
- ・岐阜県を中心とした教育現場で活躍できる人
(学校推薦型選抜Ⅱ．(ぎふ清流入試)においては，岐阜県内の教員として活躍できる人)

教育学部アドミッションポリシー (教育学部が求める学生像)

一般選抜 (前期)

知識・技能

思考力・ 判断力

表現力

主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度

その他の 教育学部が 求める要素

教育学部 アドミッションポリシー		知識・技能	思考力・ 判断力	表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度	その他の 教育学部が 求める要素
		大学での学修に必要な教科・科目の基礎知識、実技系においてはその基礎的実践能力を有する人	知識・技能を批判的に継承しつつ、多様かつ創造的な思考・判断ができる人	子どもや保護者をはじめ社会の様々な人の声に耳を傾け、自分の考えを適切に表現できる能力をもつ人	大学ならびに教育実践の場における様々な学修を通じて、自ら進んで他者と協働し、教職に対するよりよい理解を得ようとする人	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな人間性の上に、教育に対する情熱と責任感を有する人 岐阜県を中心とした教育現場で活躍できる人(学校推薦型選抜Ⅱ、(ぎふ清流入試)においては、岐阜県内の教員として活躍できる人)
前期試験	大学入学共通テスト	◎	○			
	個別学力試験	○	◎	○		
	実技検査*1【音・美・体】	◎		◎		
	講座面接【美】	◎	○	◎	◎	
	共通面接【全講座】			○	◎	◎

* 1 音楽の実技試験には、口述試験が含まれます。

◎は、より重点的に見る項目を示しています。

教育学部アドミッションポリシー (教育学部が求める学生像)

学校推薦型選抜Ⅱ (ぎふ清流入試)

知識・技能

思考力・
判断力

表現力

主体性を持って
多様な人々と
協働して学ぶ態度

その他の
教育学部が
求める要素

教育学部
アドミッションポリシー

大学での学修に必要な教科・科目の基礎知識, 実技系においてはその基礎的実践能力を有する人

知識・技能を批判的に継承しつつ, 多様かつ創造的な思考・判断ができる人

子どもや保護者をはじめ社会の様々な人の声に耳を傾け, 自分の考えを適切に表現できる能力をもつ人

大学ならびに教育実践の場における様々な学修を通じて, 自ら進んで他者と協働し, 教職に対するよりよい理解を得ようとする人

・豊かな人間性の上に, 教育に対する情熱と責任感を有する人
・岐阜県を中心とした教育現場で活躍できる人 (学校推薦型選抜Ⅱ (ぎふ清流入試) においては, 岐阜県内の教員として活躍できる人)

学校推薦型選抜Ⅱ

大学入学共通テスト

◎

○

推薦書

○

○

○

○

○

学修計画書

◎

面接

個人

◎

○

◎

◎

○

集団

○

◎

◎

音楽歴調書

◎(音楽)

作品

◎(美術)

◎(美術)

運動歴調書

◎(体育)

調査書

○

◎は, より重点的に見る項目を示しています。

教育学部の課程と講座

学校教育教員養成課程は
12の講座から構成されます
(定員：220名)

2021年4月1日から、
入学定員が220名に変更となりました。

※2024年度より学校教育講座はリニューアルされ、
2コースが協働し、学校種を横断した子どもの発達の
視点と実践力を有する小学校教員を養成します。

講座名	定員
国語教育講座	20
社会科教育講座	32
数学教育講座	20
理科教育講座	32
音楽教育講座	10
美術教育講座	10
保健体育講座	15
技術教育講座	10
家政教育講座	10
英語教育講座	21
学校教育講座 (教育心理コース)	10
学校教育講座 (学校教育実践コース)	15
特別支援教育講座	15
合 計	220

教育学部の入学試験

2つの入試

1. 学校推薦型選抜Ⅱ（ぎふ清流入試）

2. 一般選抜（前期日程）

★ Web出願を実施しています

ぎふ清流入試（学校推薦型選抜Ⅱ）を 実施しています！！

岐阜県内の教員として活躍できるひとを募集します

- ◆ 大学入学共通テストを課し、
個別学力検査を課さない入試
(面接等を課します)
- ◆ 面接は、集団面接と個人面接を行います

募集する講座：全講座

出願要件

出願要件

- 次のいずれかに該当し、出願要件のすべてを満たす者で「2024年度大学入学共通テスト」の教科・科目のうち、教育学部が指定する教科・科目を受験する者
 - 高等学校等を2024年3月卒業見込みの者、あるいは2023年3月卒業の者
 - 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2023年4月から2024年3月までに修了又は修了見込みの者
- 岐阜大学教育学部への確たる志望理由があること
- 岐阜県内の教員として活躍したいという確たる志望理由があること
- 人物及び学力が優秀であり、志望する講座等に対する能力、素質、適性等について、在籍（卒業）高等学校長が責任を持って推薦し、合格した場合には入学することを確約できる者で、次の要件を満たしていること
 - 在籍（卒業）学校長が発行する調査書の学習成績概評がB 段階以上の者
- 数学教育講座に出願する者は、高等学校等において、数Ⅰ、数A、数Ⅱ、数B、数Ⅲをすべて履修した者、または、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論をすべて履修した者

ぎふ清流入試（学校推薦型選抜Ⅱ）

推薦者数

推薦者数

- ◆ 1校からの推薦：教育学部全体で5名以内（音・美・体除く）
各講座等への1校からの推薦者数は、次のとおり

1校からの推薦者数	講座等
2名以内	国語教育，社会科教育， 理科教育（1専攻に2名もありうる）， 音楽教育，美術教育，保健体育，技術教育，家政教育， 学校教育（ 学校教育実践コース 1名以内， 教育心理コース 1名以内），特別支援教育
1名以内	数学教育，英語教育

ぎふ清流入試（学校推薦型選抜Ⅱ）

募集人員

	課程・講座	定員	前期日程	ぎふ清流入試
学校教育教員養成課程	国語教育講座	20	16	4
	社会科教育講座	32	22	10
	数学教育講座	20	16	4
	理科教育講座	32	23	9
	音楽教育講座	10	8	2
	美術教育講座	10	6	4
	保健体育講座	15	13	2
	技術教育講座	10	8	2
	家政教育講座	10	6	4
	英語教育講座	21	17	4
	学校教育講座（学校教育実践コース）	15	10	5
	学校教育講座（教育心理コース）	10	7	3
特別支援教育講座	15	13	2	
計		220	165	55

ぎふ清流入試（学校推薦型選抜Ⅱ）

入学者選抜方法について

入学者選抜方法

- ◆ 推薦書，学修計画書，調査書，大学入学共通テストの成績，音楽歴調書（音楽教育講座），作品（美術教育講座），運動歴調書（保健体育講座），及び面接により，総合的に判定します。
- ◆ 面接は，個人面接と集団面接を課します。
- ◆ 個人面接において，口述試験等を含む講座等は次表のとおり。

個人面接	講座
・口述試験を含む。	国語教育講座，社会科教育講座，数学教育講座，理科教育講座，美術教育講座，保健体育講座，技術教育講座，家政教育講座，学校教育講座，特別支援教育講座
・英語面接を含む。	英語教育講座
・実技試験を含む。	音楽教育講座

一般選抜（前期日程）

全講座で実施

大学
入学
共通
テスト

+

個別学
力検査

国語・数学・
理科・英語・
実技から
指定の教科
を選択

+

共通
面接

配点なしの
集団面接

◆ 理科教育講座 ◆

講座単位で合格者を発表します
所属専攻は、本人の志望と1年次
の成績を考慮し、2年前期に
入るときに各専攻に割り振ります。

岐阜大学
教育学部
の特長

個別学力検査での教科の選び方によって
最大3つの講座を志望できます！

※正式には11月公表予定の学生募集要項でご確認ください。

教育学部の入試

試験科目・配点

課程・講座	一般選抜	学校推薦型選抜Ⅱ
	前期日程 2月25日、26日	学校推薦型選抜Ⅱ 実施日未定
国語教育講座	共通面接・A	共テ・面接
社会科教育講座	共通面接・A	共テ・面接
数学教育講座	共通面接・C	共テ・面接
理科教育講座	共通面接・B	共テ・面接
音楽教育講座	共通面接・D・実技（口述試験含）	共テ・面接
美術教育講座	共通面接・講座面接・実技	共テ・面接・作品
保健体育講座	共通面接・体育実技	共テ・面接・運動歴調書
技術教育講座	共通面接・B	共テ・面接
家政教育講座	共通面接・A	共テ・面接
英語教育講座	共通面接・A	共テ・面接
学校教育講座（学校教育実践コース）	共通面接・A	共テ・面接
学校教育講座（教育心理コース）	共通面接・A	共テ・面接
特別支援教育講座	共通面接・A	共テ・面接

学校教育教員養成課程

前期日程（850点満点） 2/25,26

大学入学共通テスト 450点
教科等の試験 400点

A：国・数(1or□)・英から2
B：数(1or□) + (国・理・英から1)
C：数(□) + (国・理・英から1)
D：国・数(1or□)・英から1

※ 数(イ)… 数ⅠA・数ⅡB
数(ロ)… 数(イ) + 数Ⅲ
理……………(物基・物),(化基・化),
(生基・生)
※体育実技：陸上競技, 水泳,
ハンドボール, サッカー,
ダンス及びその他（基礎的能力
総合検査）

学校推薦型選抜Ⅱ（425点満点）

実施日未定
大学入学共通テスト 225点
面接等 200点

★大学入学共通テスト配点（450点 // 学校推薦型選抜Ⅱでは0.5倍）

国語	地歴・公民 (2or1科目)	数学 (IA・IB)	理科 (1or2科目)	英語
100	100 ----- 50	100	50 ----- 100	100

※正式には11月公表予定の学生募集要項で
ご確認ください

合格者の平均点や最高・最低点などは → <http://www.gifu-u.ac.jp>



教育学部の課程と 卒業に必要な免許

学校教育教員養成課程（定員：220名）

特別支援教育講座以外

卒業に
必要な
免許

小学校教諭1種免許, 中学校教諭1種免許
【学校教育講座】・小1種 と 中2種or幼2種を取得

特別支援教育講座

卒業に
必要な
免許

特別支援学校教諭1種免許, 小学校教諭1種免許

取得できる免許・諸資格

卒業までに
小学校教諭 1種免許
中学校教諭 1種免許
特別支援学校教諭 1種免許
幼稚園教諭 免許

卒業時に必ず取得する免許の種類は、講座等により異なります。

このほかに多くの学生が

高等学校教諭 免許

受講制限，時間割編成等により取得できない場合もあります。

を取得して卒業しています

心理学コースでは、

認定心理士

公認心理師受験資格を得られます (大学院進学が必要)

<教育学部の特長>

アクト

ACT(Active Collaboration Teaching)プラン・プラス

[従来] 3年生時に教育実習で4週間



4年間を通じて実際に“学校現場に出向いて学習する”実習へ



1年生

教職トライアル

2年生

教職リサーチ

3年生

教職プラクティス

4年生

教職インターン

ACTプラン・プラス

1年生 教職トライアル

教職の意義の理解

授業観察

附属小中学校で数回

教師，児童・生徒，教育活動の
実際を「先生」の立場で観察



大学に戻って

授業観察をもとに質疑・討論により
学び，教職への視野を広げる



2年生 教職リサーチ

基礎技術の観察・実習

参加型の実習

協力校へ
小学校で1週間
中学校で1週間

教師の教育方法・技術，教材を学ぶとともに，実際に教育活動に参加しながら「教育とは何か」について学習

運動会などの学校行事をどんな狙いど計画のもとに児童・生徒の活動を仕組み，機運を高めて成功に導くかを学ぶとともに，安全への配慮，熱中症予防の細やかな手立てなども学びます！

3年生 教職プラクティス

実践的な資質能力の基礎を養成

教育実習

9月頃に小学校で4週間

11月頃に中学校で4週間

授業の教材研究や準備などを行い、
また、実際に授業を行うことによって、
実践的な教育活動の基礎を習得。

いよいよ自分が授業者となること
への緊張感と期待感を高めながら
築き上げる日々。
目の前の児童・生徒に向き合って
ベストを尽くし、真剣に臨みます。



ACTプラン・プラス

4年生 教職インターン



実践指導への参画

インターンシップ型の実習

連携協力校（岐阜県の市町村）で、学校における教師の様々な教育活動を手伝うことによって、実践的な学校教育の理解と教師としての資質能力を高める

必修科目ではないが、約4割の学生が履修。

教職プラクティス等で持った自分の課題を明らかにし、連携校と話し合いを持ち、主体的に実習することができる。

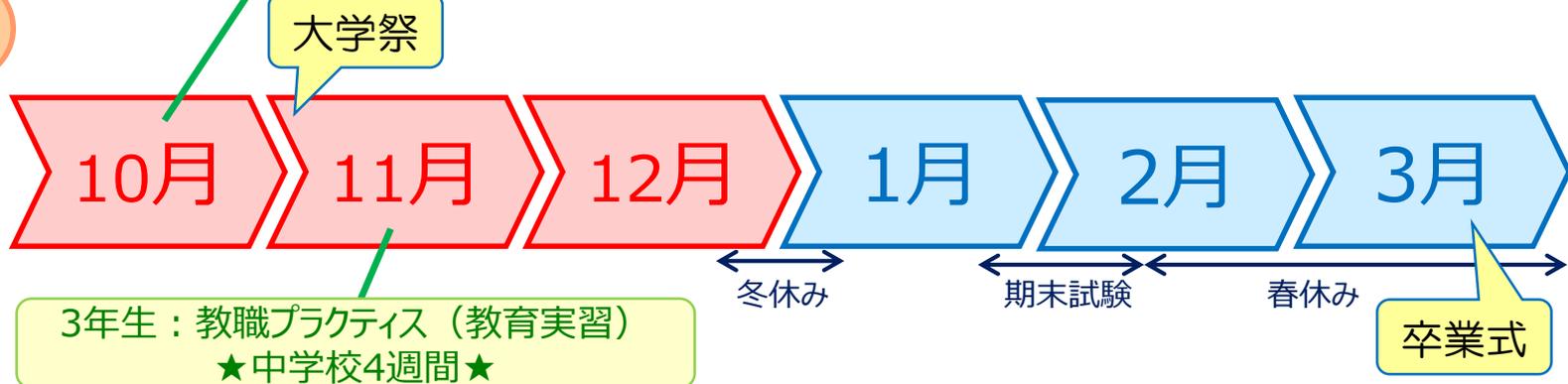
(ex.) 児童生徒理解に関すること
教科の指導に関すること

教育学部の1年間 * 2023年度

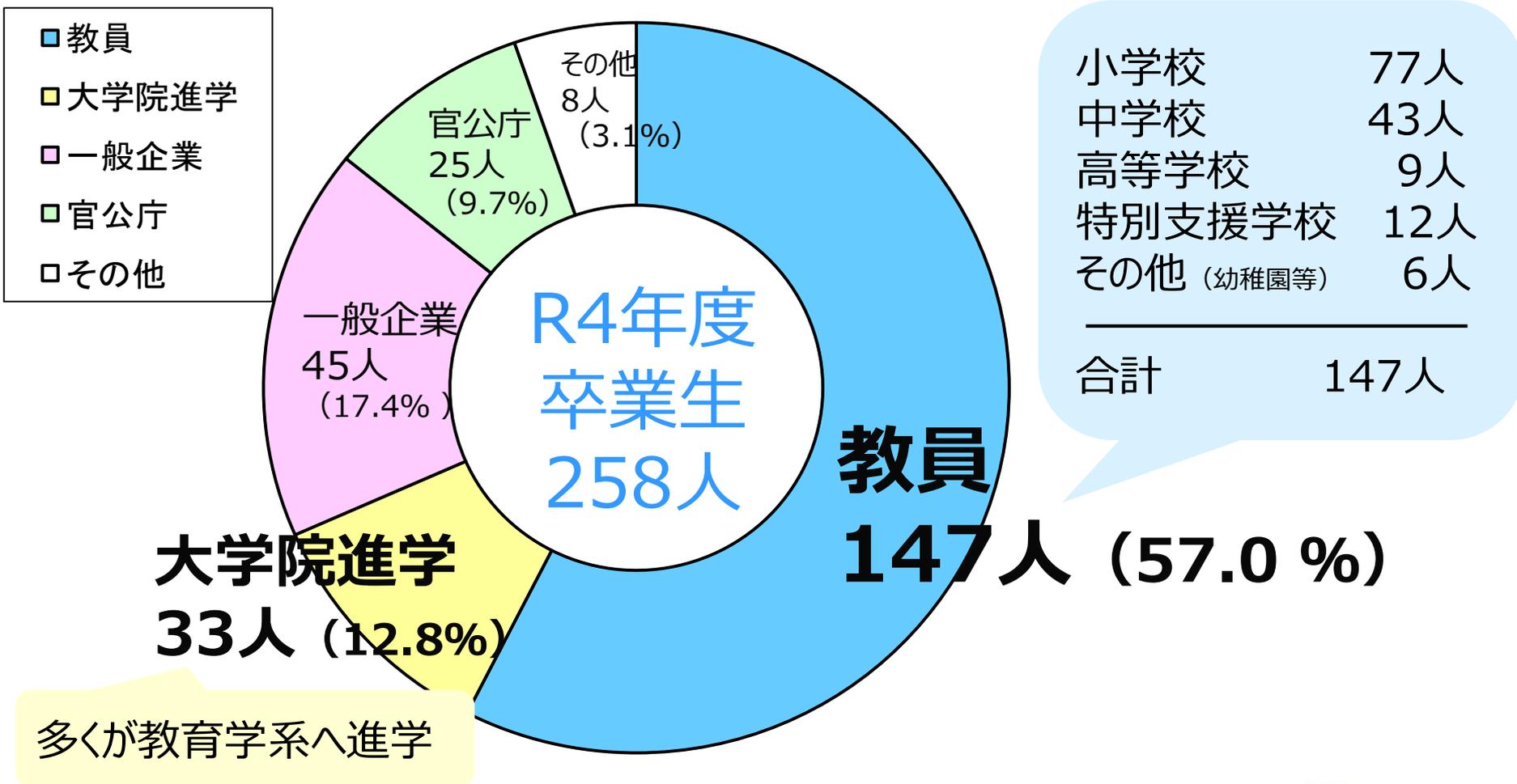
前期



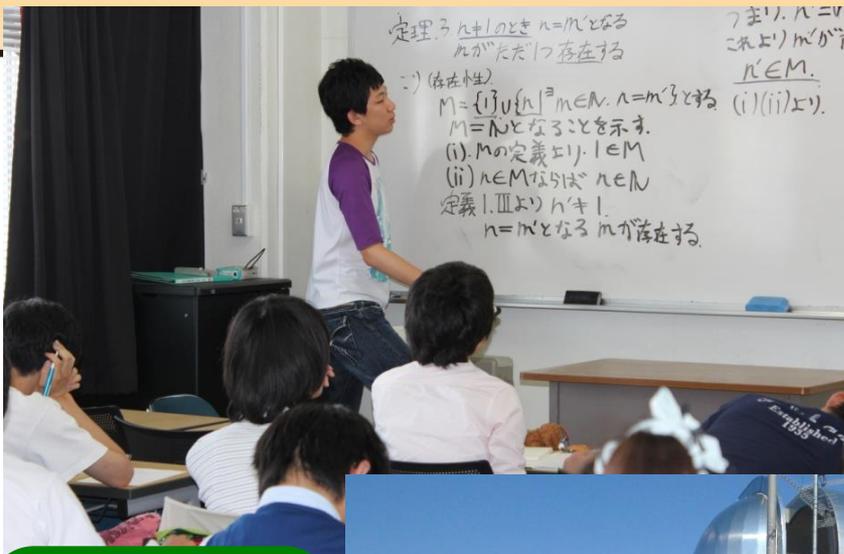
後期



教育学部の就職・進路



授業の様子 (1)



数学教育講座



授業の様子 (2)



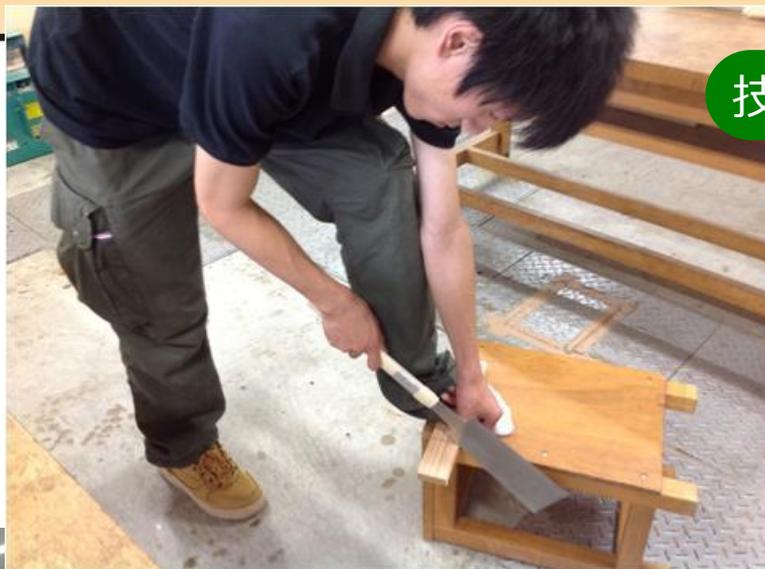
美術教育講座

理科教育講座(化学)



家政教育講座

授業の様子 (3)



技術教育講座

学校教育講座
(心理)



英語教育講座



授業の様子 (4)

音楽教育講座



保健体育講座

特別支援教育講座



キャンパスでお会いできる日を楽しみにしています

